

REGULAR 14 *CONCERT*



Kurashiki Academic Winds

Sunday, January 30, 2006

Message & Profile

本日はご多用中にもかかわらず、倉敷アカデミックウインズ第14回定期演奏会にお越し頂き、誠にありがとうございます。私たちは「地域の方々に生の演奏を聴いて頂き、吹奏楽の普及に貢献する」という方針で演奏活動を行っております。また、「音楽面での技術向上」にも日々の練習を通して励んでおります。

今回の第2部「ブレーメンの音楽隊」では、おなじみの童話を光畑圭子さんの語りを交えてお送りいたします。第12回定期演奏会でお送りした「音楽物語となりのトトロ」とは趣を変えた、音楽と語りと共に織り成す童話の世界をお楽しみください。目をとじればそこはグリム童話の世界…年を取っても仲良く大好きな音楽を奏でながら暮らす、ゆかいなブレーメンの音楽隊。まだまだ若い（つもり!？）私たちですが、音楽を通して出会った仲間たちといつまでも楽しく活動できたら、と思っております。

また、第3部では近年公開された映画のサウンドトラックを中心に、皆さまを銀幕の世界にお誘いいたします。聴く分にはカッコ良く、美しい映画音楽。我々も名作を楽しみながら、精一杯の演奏をお届けしたいと思っております。そして今年のアカデミックのサプライズは一体どんなものでしょうか…どうぞ最後までごゆっくりとお楽しみ下さい。

今回も開演前にロビーでチャリティーミニコンサートを開催いたします。皆様からの募金はRSKキャンペーン『救え! 戦場の子供たち3〜Peace For The Children』に寄付させていただきます。その後RSKを通じてAMDA等、岡山に拠点を置く国際貢献団体に寄付されることとなっております。この趣旨にご賛同いただき、ご協力いただけます様、よろしくお願い申し上げます。

なお、この演奏会の開催に当たり、団員のご家族、職場の皆様には格段のご配慮を頂き、ありがとうございました。併せて、演奏会スタッフとしてお手伝い頂いている方々にもこの場をお借りして御礼申し上げます。

当団は今年度の吹奏楽コンクール一般A部門において創立以来初めて岡山県代表として中国大会に出場し、銀賞を受賞することができました。これも地域の皆様、そしてこれまで支えて下さった関係者各位のご指導の賜物と感謝いたしております。この受賞を機に、アカデミックウインズの活動の幅を更に広げていきたいと考えております。今後とも皆様の変わらぬご指導・ご鞭撻の程、よろしくお願い申し上げます。

倉敷アカデミックウインズ 団長
常 國 真 吾



山崎良続 / 指揮

倉敷青陵高等学校、島根大学教育学部 特別教科（音楽）教員養成課程 管弦打楽器（ホルン）専攻卒。ホルンを田中 昭、新田 厚 の両氏に師事。編曲法を河添達也氏に師事し、在学中よりブラスアンサンブル・木管アンサンブル・吹奏楽・管弦楽等の編曲活動を行っている。

第8回 定期演奏会より倉敷アカデミックウインズ常任指揮者を務める。



光畑圭子 / 司会

大阪府茨木市出身。岡山芳泉高等学校、就実女子大学英文学科卒。

「リビングおかやま」編集者からOHKテレビポーターに転身。以降、FM岡山DJ等を経て、現在、フリーアナウンサーとして幅広く活躍中。当団定期演奏会の司会は、2001年から今年で連続6回目となる。

Today's Program

グランド・マーチ

Grand March

小長谷 宗一

Soichi Konagaya

鷲の舞うところ

Where Eagles Soar

スティーヴン・ライニキー

Steven Reineke

アルメニアン・ダンス・パート I

Armenian Dances Part I

アルフレッド・リード

Alfred Reed

ネヴァーランドの秘密

Return to Neverland

ペーター・クライン・スハールス

arr. Peter Klein Schaars

ブレーメンの音楽隊 (語り: 光畑 圭子)

The Bremen Town Musicians

広瀬 勇人

Hayato Hirose

スター・ウォーズ・サーガ

Star Wars Saga

ジョン・ウィリアムズ / ヨハン・デ・メイ

John Williams / Johan de Meij

メイン・テーマ Main Theme

ヨーダのテーマ Yoda's Theme

帝国のマーチ Imperial March

レイア姫のテーマ Princess Leia's Theme

玉座の間 The Throne Room

フォースとともにあれ May The Force Be With You

オペラ座の怪人

The Phantom of The Opera

アンドリュー・ロイド・ウェバー / ヨハン・デ・メイ

Andrew Lloyd Webber / Johan de Meij

音楽の天使 Angel of Music

夜の音楽 The Music of The Night

音符 Notes

わたしを想って Think of Me

わたしがあなたに願うものすべて All I Ask of You

オペラ座の怪人 The Phantom of The Opera

あなたがここにいてくれたら Wishing You Were Somehow Here Again

Armenian Dances Part I

アルフレッド・リード（1921-2005）は改めて説明するまでもないほど名前の知れ渡ったアメリカの作曲家だろう。10歳よりトランペットを始め、ジュリアード音楽院などで作曲を学び、在学中より数多くの放送音楽の作編曲を手掛けた。昨年9月惜しまれつつこの世を去った。

リードの作風は和声や構成などにおいてドイツ・ロマン派のそれに非常に近く（リードの両親はウィーン移民）古典的とも言える。しかしだからと言って「保守的」と切り捨ててしまうのは浅はかとも言える。第2次世界大戦後のまだ未熟な多くのスクールバンドに向けてこうした作品を提供し現在の吹奏楽の地盤を築いた功績は計り知れない。

リードの数多くの作品の中で人気が集中するものには宗教歌や民謡・民俗的要素など子供でも馴染みのあるものを素材とするものが多い。なかでも1972年にイリノイ大学バンドの委嘱で書かれたこの「アルメニアン・ダンス・パートI」は抜群の人気を博している。タイトル通りアルメニアの民謡（ゴミダス・ヴァルタベッドの採譜による）を素材とするこの作品は本来「パートII」（3楽章から成る）と合わせて全4楽章の作品である。しかしパートII中の3つの楽章（農民の訴え・結婚の舞曲・ロリの歌）はそれぞれが1曲から成立しているのに対し、パートIは切れ目なく演奏される5つの曲から成り演奏時間11分と明らかに他の楽章と比べると規模が大きい。故に単独の作品として演奏されることも多いのだろう。

曲中に現れるのは登場順に「あんずの木」（ゆったりとした旋律の背景で細かくうねる動きが特徴的。3つの旋律が組み合わされている）、「やまうずらの歌」（4拍子の愛らしい旋律が様々な楽器に受け渡されていく。なお、この曲はヴァルタベッドの自作で民謡ではない）、「ホイ、私のナザン」（ナザンという少女への若者の愛の歌。速い5/8拍子だが、3+2と2+3が目まぐるしく変化する。その中で行なわれる呼びかけと応答）、「アラギアズ」（アルメニアの山の名。3拍子のゆったりとしたコラール。これもヴァルタベッドの自作）、「ゆけ、ゆけ」（2拍子の速い曲。同音による刻みに強い求心力がある）となっている。

Star Wars Saga

ジョン・ウィリアムズ（1932年ニューヨーク生まれ）は、カリフォルニア大学を卒業後、ロサンゼルスで作曲を学び、ニューヨークでは、ジャズ・クラブでの演奏やレコーディングへの参加などといった活動を行っていた。

その後、南カリフォルニアへ戻ったウィリアムズは、助手として映画音楽の仕事に携わり、のちにはテレビ番組の音楽を担当するようになる。1980年1月、彼がボストン・ポップス・オーケストラの第19代常任指揮者に就任し、それ以降ボストン・ポップスのレパートリーは飛躍的に広がることになった。

ジョン・ウィリアムズが作曲した映画音楽は、「ジョーズ（1975）」「未知との遭遇（1977）」「レイダース～失われたアーク（1981）」「E.T.（1982）」「フック（1991）」「ジュラシック・パーク（1993）」など、70作品以上にのぼる。ヒット作品も多数あり、アカデミー賞にノミネートされること30回、オスカー賞も5回手にしている。また、1978年の「スター・ウォーズ」のサウンドトラック・アルバムは、レコード史上最高の売上げを記録、昨年公開された「エピソードIII～シスの復讐～」まで全6作の作曲を手がけた。

本日演奏する「スター・ウォーズ・サーガ」は、「指輪物語」で知られるオランダの作曲家、ヨハン・デ・メイによって吹奏楽用に編曲された。彼は、オランダの王室音楽学校でトロンボーンと吹奏楽の指揮法を学び、後に「ジェームス・ボンド007」「キャッツ」といった映画音楽・ミュージカルのアレンジを手がけたことをきっかけに、編曲家としても広く知られるようになった。その卓越した楽器法は随所に妙を感じる洗練されたものになっている。

Introduction of Members

いらっしゃいませ～、Ob 君と7人の FI 娘達です。アカデミックおしとやか(?) 我がパートのメンバーを紹介していきます。

「私達 FI パートのまとめ役、いつもお世話になってます、出原さん」

「元気なピッコロ娘、しっかり者の喜多野さん」

「いつもおっとり、楽器経験が一番短いけど頑張ってます、窪津さん」

「FI パートの優しいお姉様、頼りにしてます、塩津さん」

「唯一の県外出身者、今年は新しい楽器でパワーアップ、鈴木さん」

「優しい笑顔で奏でる Ob の音色に癒されます、唯一の男性、丸橋さん」

「綺麗な容姿同様に、妙技にも魅了されること間違いなし、ソロ期待してます、丸本さん」

「4 月からは大学院生、パート一勉強熱心な横内さん」

こんな 8 人の吹き手達が奏でる調べで、今日はあなたの心を動かすハズです。



こんにちは、Sax パートです！今回は新しいメンバーを 2 人加えて、リフレッシュした顔ぶれで元気な演奏をお届けしたいと思います。

ここで、Sax パートがどのようなパートか聞いてみましょう。「合奏出席率 No. 1」「パート練習の回数、No. 1」とても真面目なパートですね。だけど「指揮者ににらまれる回数 No. 1」。何故だ！？(あまりにも攻撃を受ける回数が多いが故に、罰としてこのパート紹介ページさえ危うく削られるところだった…)

他には「キャラが豊富」確かに若干 1 名破天荒な人がいますねえ。その彼女から皆さんに一言。「つつこみ健在、ほけ健在。平均するとちょうどいい、笑いの耐えない Sax パートが、今日は皆さんくぎ付けにスウィングガールズ致します！」・・・誰ですか？「ガールじゃないだろ！」なんて突っ込んでるのは！？

実はひそかに今年大台にのっちゃうメンバー多し！平均年齢もグーンとアップで、Sax の音色にもますます磨きがかかるといいな？！今日の演奏会、存分にお楽しみください！



例えば、淹れたてのコーヒーに真っ白なクリームを浮かべた時。仕事の後、日に 1 本の煙草をくゆらせた時。寒空の下、去りゆくバスを茫然と眺めやる時。我が家の子供が楽器片手に走り回っている時…。日々の喜怒哀楽を音色に表した時、この楽器は真価を発揮するのかもしれません。生活を彩り、心情を奏でる音色を目指して…。クラリネットパートの気持ちを合わせたサウンドをお届けできれば幸いです。





こんにちは！トランペットパートです。次々と仲間も増え、いつの間にもやら、大所帯となっております。人数が増えた分、問題もありますが楽しみも増え、年々勢いのあるパートに成長(?)しております。今年も皆様に素敵なサウンドをお届けできる様、精一杯の演奏させていただきます。皆様には寛大かつ、温かい気持ちを持って聞いていただければ幸いです。

皆様こんにちは、トロンボーンパートです！今年は、アカデミックウインズ設立に携わられた大先輩から、期待の新人さんまで個性豊かな8人の大所帯で皆様をお迎えしたいと思います。ところで皆様、トロンボーンと言うとどんなイメージをおもちでしょうか？例えば一昔前ではコントのオチで使われたり、昨年公開され、ジャズブームを巻き起こした国内映画ではジャズに欠かす事の出来ない楽器として取り上げられたりしました。トロンボーンとは「大きなトランペット」を意味するそうです。「トランペットと全然形が違う」と思われた方、その通りです！他の楽器と大きく異なる点は「スライド」という独特の仕組みの存在と言えるでしょう。19世紀頃にバルブ式トロンボーンも登場したのですが廃れてしまったようです。つまりスライドという独自のスタイルのおかげでジャズの名曲や絶妙なコントが生み出されたと言っても過言ではないでしょう。世の中にはその個性に魅せられてトロンボーンを続けておられる方も多くいらっしゃると思います。本日はそんなトロンボーンならではの個性を時折お見せしつつ精一杯頑張りますのでよろしくお願いします！



○月×日 晴れ

今日は9時からパート練習。なのに時計はもう9時。今日はあの服にしよう！

ブランドは身につけない主義なの。だって私自身がブランドだから。

部屋には一人いた。彼はヤマモトくん。案の定、ファッションに駄目出ししてきた。自分のセンスの無さを知らない可哀想な男。でも根はいいヤツなの。他のメンバーはどうしたのかしら？

つねちゃんは仕事が忙しいのね。ガレッジセールの川田に似てるの。微妙よね。惜しいよね。

まりちゃんは確か福岡。この間は大阪、京都、広島。そうそうハワイにも行ったって。笑顔が痛々しかった。分かるわ、寂しいのよね。

おーちゃんはナースだから今頃注射でも打ってるんじゃないかしら？ヤンキー風だけど、ヴィトン好きのいい子よ。まゆちゃんはバイト？いいえ、彼とデート中？さすがの私も若さだけはかなわない！くやしい！だって私はホルンパートでただ一人の既婚者。今日もこれからダーリンとランチ。怖いくらいに幸せ。

(ルイコのある日の日記より抜粋)



こんにちは。3種の楽器で構成している低音パートです。メンバーも順調に増殖しております(エエこっちゃ!)。魅惑の音色? ユーフォニウム, 「体力勝負です」チューバ, 響きは一番コントラバス。なにぶん、飲み会→飲み会→練習→飲み会, というスタンスですので、「楽器は大きめ・演奏は控えめ?」を合い言葉に、舞台向かって右側で、ひっそりとがんばります。ご声援下さい…。



整骨院に行きなさい。☆キャ〜★

「可愛すぎ タンバリン持ち よりカワE〜」・・・みんなのアイドル [のっち] こと、野津でした。「カワE」は「可愛い」の最上級(ウソ)で上手く表現していますね。そして待ってました!

「麗しの ミニスカ奏法 悩殺です」……これは [セクシー] こと、古林ですね。ミニスカートでバスドラなんて叩かれた日には…。トリはこの人

「あ、はあい 返事が妙に面白い」……新メンバー [くさびょん] こと、日下です。ホントいい味出していますよ〜。

以上、おバカな平均年齢25.5才のフレッシュ(死語?)な6人。バラバラなようで団結しているパーカッションをお見逃し無く!

パーカッションです!今回は俳句バージョンでメンバー紹~介~!まずはこの人!

「ねぇドラム?テンポだんだん不整脈」……これはロン毛 [マー] こと、林ですね。かなり前に言われたことをまだ根に持ってます。←でもおいしかったりして。お次はリーダー!

「私はね 真冬でもフフッ SO COOL」……これは [ラー] こと渡辺です。「フフッ」という所に COOL さが現れてますねえ。今日も COOL に鍵盤を叩いてくれるでしょう。そして出ました!「ボケ担当 常に腰痛 通院中」……これは [まつまつ] こと、山本ですな。忙しすぎてね・・・ま、

Lighting Planning & Operation
Light fixture

ALL-LIGHTS

(有) オールライツ

〒700-0973 岡山市下中野720-101
phone 086-245-3772 fax 086-245-3782

個性・い・ろ・いろ一色・い・ろ・い・ろ



GRAPHIC COMMUNICATION

ササベ印刷株式会社

〒710-0806 倉敷市西阿知町西原1327

TEL (086) 466-1111 (代)

FAX (086) 466-0456

0120-66-1112

URL: <http://www.sasabe.co.jp>

E-mail: info@sasabe.co.jp

Members List

Flute & Piccolo

出原啓美 喜多野智子 鈴木淑子 窪津仁美 塩津恵 丸本由紀
横内理絵

Oboe

丸橋章勇

Es & B Clarinet

安宅忠司 岡本真由美 金田昭子 関文彰 中村祥子 前岸亮子
三宅宏美 森下愛 矢尾由紀子 横山弓子 吉澤貴己

Bass Clarinet

谷田由紀 宝来理恵

Alto, Tenor & Baritone Saxophone

井上晃江 荻田朋子 坂本彩 坂本英子 畑本麻美 平下いづみ
溝手陽子 山本祐規子

Horn

大原美奈子 高谷麻里子 常國真吾 中島繭 林智志 小宮留衣子

Trumpet

池田護 栗原修一 篠原彩美 多田文彦 中山幸治 成山恵子
原田宗範 福明加奈恵 藤原裕之 溝原和孝

Trombone

岡本国芳 兼田奏恵 小牧崇宏 小原則行 高倉奈々 三木剛
森崎美砂緒 立古恵

Euphonium

大坂直美 佐藤裕史 世戸裕子 坂本幸洋

Tuba

小田晃弘 朽木陽一 室山理 矢尾哲平

Contrabass

高田清香 時光弘子

Percussion

日下朋美 古林ひとみ 野津睦海 林マキ 山本祐子 渡辺麻野
出井紗希子



Nakagawa
Musical
Instrument

音楽によるふれあいの広場

中川楽器

倉敷市宮前花の街56-1

Tel (086) 423-0121